

科目名	教化学概論Ⅱ					単位	2.0
担当教員	伊東 恵深						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	1302

●授業のテーマ

「教化学」とは何か2

●到達目標

浄土真宗の学びは、即、教化の実践である。真宗における「教化」とは何かということについて、基礎的なことから学んでいく。

●学習内容(授業概要)

「教化」という言葉を基軸として、釈尊・親鸞・蓮如・清沢満之の求道と教化の歩み、また真宗大谷派教団における教化の取り組み（同朋会運動など）について学んでいく。

そして、そのことを通して、真宗の学びと教化の意義について、私たち一人ひとりが主体的に考えられるようになる。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 前期の復習
2. 蓮如の求道と教化①
3. 蓮如の求道と教化②
4. 蓮如の求道と教化③
5. 清沢満之の求道と教化①
6. 清沢満之の求道と教化②
7. 真宗大谷派における教団問題
8. 同朋会運動と教化①
9. 同朋会運動と教化②
10. 同朋会運動と教化③
11. 現代と教化① 同和問題と差別
12. 現代と教化② 靖国問題と平和
13. 現代と教化③ 現代の諸問題を通して
14. 補論—儀式と教化
15. 総括（まとめ・テスト）

●準備学習・事後学習の内容

「準備学習」…次回の授業で学ぶ事柄を予習してこること。

「事後学習」…授業で学んだ内容を復習して、そこから自分なりの課題や問題を見つけ出すこと。

●成績評価方法・基準

①平常点（出席・受講態度など）50%、②感想文（授業時に数回）20%、③期末試験（筆記またはレポート）30%

●テキスト（必携）

≪No.2.≫書籍名：『真宗聖典』、著者名：真宗聖典編纂委員会、出版社：東本願寺出版部

●参考文献／その他

授業中に随時紹介する。また必要に応じて、プリントなどを配布する。

●履修上の注意

テキストは必ず持参すること。不携の場合は欠席扱いとする。

受講生との応答を大切にしながら、授業を進めていきたい。授業への積極的な参加を望む。授業中の私語・携帯電話等の使用は厳禁。